



みむろの風

学校教育目標 「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校」

令和7年度
八代市立第八中学校
令和7年9月24日
第8号 文責 坂本太郎

笑顔と涙、そして感動をありがとう！最高の体育大会

9月20日（土）、第78回第八中学校体育大会を実施しました。前日の天気予報では午前8時頃から小雨が降る予報が出ていましたが、ほとんどの競技を予定通りに実施することができました。最後の種目である応援演舞の前に雨が降り始め、雷も聞こえてきたため、一旦競技を中断し体育館へ避難し様子を見ました。その後、雨も上がり雷も聞こえなくなったため、グラウンドにもどり応援演舞と閉会式を行いました。今年も、熱中症予防や暑さ対策など、子供たちの健康面に配慮して、半日のプログラムで実施しました。

今年は、1学期の終業式の後に結団式を行い、夏休み中も3年生を中心に応援練習やマスコット作成など準備を進めてきました。結団式では、小林濬雄体育大会実行委員長の挨拶、各団応援リーダーの紹介の後、紅団団長山下さん、青団団長宮崎さんが意気込みと決意を表明しました。最後に体育大会のテーマソングの紹介と併せて、プログラムの表紙を飾るイラスト（1年作田さん作）の紹介が行われました。



開会式



結団式

大会当日、8時15分に開会式開始。来賓、保護者の皆様に見守られて体育大会がスタートしました。各種徒競走、団体競技、リレー競技ともに最後まであきらめず、一生懸命に取り組む姿はとても感動するものがありました。また、競技を行ったり、仲間を応援したりする生徒の表情がとても輝いて見え、「さすがハ中生」と好感が持てました。「応援演舞」では、3年生が1、2年生を指導してきた成果がしっかりと表現され、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。結果は紅団が総合優勝となりましたが、両団ともに素晴らしい、最後まで力を抜かずやり遂げる姿、みんなで取り組む姿に大きな感動を覚えました。閉会式では各団団長から、体育大会実施にあたり、たくさんの方々へお世話になったことへの感謝や思いやりの言葉がありました。大会を終えて、3年生だけでなく1、2年生の表情もやり遂げたという充実感、達成感にあふれています。

体育大会という大きな行事を通して、身に付けてほしい3つの力「みつめる力」「みとおす力」「つなげる力」を生徒たちに投げかけていました。閉会式の講評で、一人一人が大きく成長した姿を感じるとともに、ハ中生一人一人は素晴らしい可能性をもっています。自分に自信をもってほしいと伝えました。また、体育大会への取組の成果をここで終わらせるのではなく、たくさんの学びや得たものを今後の学校生活に是非生かしてほしいと願っています。ハ中生の皆さん、You can do it!



綱引き



青団



紅団



ご観覧いただいた保護者、地域の皆様には、マナーを守った観覧、また、役員の皆様には駐車場の整理など体育大会の成功に向け、子供たちのためにご協力いただき、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。なお、体育大会の様子は、本校Webページにも掲載しています。